令和８年11月９日

各 位

会 社 名　ＳＲＳホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役執行役員社長　重里 政彦
（コード番号 8163 東証プライム市場）
問合せ先　取締役執行役員経営戦略本部長　夏井 克典
（TEL 06-7222-3101）

特別利益（負ののれん発生益）の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和９年３月期中間連結会計期間において、特別利益（負ののれん発生益）を計上するとともに、令和８年５月15日に公表いたしました令和９年３月期通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当社は、令和８年８月７日に公表いたしました「株式会社京樽の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」及び令和８年10月29日に公表いたしました「(開示事項の経過）株式会社京樽の株式の取得（子会社化）の取得価額変更に関するお知らせ」に記載のとおり、令和８年９月１日付で株式会社京樽の全株式を取得し、子会社化したことに伴い、令和９年３月期第２四半期連結累計期間において、負ののれん発生益1,477百万円を特別利益として計上いたしました。なお、負ののれん発生益の金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であり、今後変動する可能性があります。

２．通期連結業績予想の修正について

（1）令和９年３月期通期連結業績予想の修正（令和８年４月１日～令和９年３月31日）

	売上高 （百万円）	営業利益 （百万円）	経常利益 （百万円）	親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）
前回発表予想（A）	83,000	3,200	3,000	1,800
今回修正予想（B）	94,300	2,600	2,400	2,500
増減額（B－A）	11,300	△600	△600	700
増減率（%）	13.6%	△18.8%	△20.0%	38.9%
（ご参考）前期実績 （令和８年３月期）	76,421	3,051	2,994	1,694

（2）修正の理由

令和９年３月期通期連結業績予想の修正について、売上高につきましては令和８年９月１日に株式会社京樽を連結の範囲に含めたことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。一方、営業利益及び経常利益につきましては、株式会社京樽の連結による増益効果があるものの、上半期における天候不順等の影響による売上高の減少に伴い、各種コストの増加を吸収しきれず、予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記のとおり、負ののれん発生益の計上により、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、当社は連結配当性向20%以上を基本方針としておりますが、負ののれん発生益は連結会計処理上の利益であり、現時点では配当原資には含めないこととし、令和９年３月期の期末配当予想につきましては修正いたしません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上